

『烏帽子の会』山行記録

【アルプス・安曇野を望む好展望の里山 光城山&長峰山】総会も実施

《月日》 5月28日(土)

《天気》快晴

《参加者》

合計18名

《コースタイム》 (6時間20分、約9km、18000?歩)

光城山駐車場WC(8:40)⇒第一ベンチ(9:10)⇒分岐(9:25)⇒アカマツコース⇒
三角点911mWC 光城山山頂 古峯神社WC(10:15)⇒
あずま屋下(10:15)⇒車道・遊歩道⇒935m蝶の道
⇒長峰山山頂WC(11:30) 昼食・総会
出発(13:00)⇒往路を帰りました。途中烏帽子峰(13:30)⇒遊歩道⇒⇒
あずま屋の手前からジグザグの北回りコース(14:00)⇒光城山駐車場(15:00)



《コース状況及び感想》

爽やかな快晴の下、3日前の豪雨で滑りやすくなっているかと心配でしたが、よく整備された道は歩きやすく山野草を愛でながら登りました。ホタルカズラの青色の違いに感動し、ウツギを見つけて初めてウツギの花を覚えた時「卯の花の匂う垣根～」と歌われているけど「香らないよ…ほら…」と、ちゃんと五感を使って確かめることを教わったことを懐かしく思い出しました。アカマツコースを登っていくと南アルプスから常念岳・大天井まで展望が開けます。光城山山頂で槍ヶ岳を確認。遊歩道を歩いて長峰山を目指します。廃屋、防火水槽、史跡等が残り、昔の生活を偲びながら木漏れ日のなかを歩くのもいいものです。蝶の道で「サンショウ」と「イヌザンショウ」が並んで植わっていて違いがよくわかりました。最後頑張って登ると、北アルプスが堂々とした姿で迎えてくれました。広々とした安曇野を眺めながら、その成り立ちの説明を受ける贅沢を味わいました。

昼食の後、総会。「A先生、80才おめでとうございます。いつもサポートありがとうございます。これか



らもよろしくお願ひします。」「おまんじゅう、『梅一粒』はいかがだったでしょうか。事務局のK A・K Y様、いつもお心遣ひ感謝です。

展望台から見渡す安曇野の田園風景は超一流、360°の眺望は最高。帰路は烏帽子峰に立ち寄り、ニセアカシアの香りが甘く漂う中、来た道を歩きました。東屋手前から北回りコースを下り、ジグザク道も乾いていて滑ることもなく、光城山駐車場に無事到着。他に「コバノガマズミ」「オドリコソウ」「ムグラ類」「ジュウニヒトエ」「カキドオシ」「コアヤメ」「レンゲツツジ」等が心に残っています。ご参加の皆様、ありがとうございました。

